平成 26 年 5 月 15 日

各　　位

会　社　名　　日邦産業株式会社
代表者名　代表取締役社長大塚　眞治
（ＪＡＳＤＡＱ・コード　９９１３）
問合せ先　執行役員ＣＳＲ統括部長 三上　仙智
（ＴＥＬ．０５８７－９８－１２２７）

業績予想と実績の差異、為替差益及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成25年11月5日に公表いたしました連結業績予想数値と本日公表の実績値につきまして、下記の通り差異が生じましたので、お知らせいたします。併せて、為替差益及び特別損失の発生についてもお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

１．平成26年３月期 連結累計期間 連結業績予想の数値の修正(平成25年４月１日～平成26年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(Ａ)	44,000	500	550	350	39.38
今回発表実績(Ｂ)	42,913	466	828	326	36.70
増減額(Ｂ-Ａ)	△1,087	△34	278	△24	
増減率(%)	△2.5%	△6.8%	50.5%	△6.9%	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年３月期)	42,433	855	1,044	592	円 銭 66.63

修正の理由

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、売上高及び営業利益は比較的に高い成長を見せていた中国で減速感が表れたこと並びに主要顧客の生産計画の変更の影響が予想以上に大きく、減少しております。経常利益は、為替差益(362 百万円)の発生により増加して前回発表予想(Ａ)を上回る結果となりました。当該為替差益は、為替相場が円安に進行した影響によるものでございます。また、当期純利益は、個別の繰延税金資産一部取り崩しと外国法人税額の増加により、減少する結果となりました。

なお、連結業績数値には影響ありませんが、個別財務諸表において、特別損失（関係会社株式評価損 471 百万円）が発生しております。当社子会社である株式会社京都映工社の企業再編に伴う株式評価下落によるものになります。

以　上